

第七十三回 昭和十三年度一般會計歲出ノ財源ニ
帝國議會 充ツル爲公債發行ニ關スル法律案
貴族院

特別委員會議事速記録第二號

昭和十三年二月二十一日(月曜日)午前十
時二十五分開會

○委員長(公爵山縣有道君) ソレデハ會議

ヲ開キマス、前回ニ引續キマシテ御質疑ノ
委員ノ御發言ヲ御許シ致シマス

○子爵大河内輝耕君 外務大臣ガ御出席デ
ゴザイマスカラ、私ハ外務大臣ニ質問ヲ致
シタイト存ジマス、速記ヲ止メテ戴キマス

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ止メテ

午前十時二十六分速記中止

午前十一時五分速記開始

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ始メテ

○子爵綾小路護君 私ハ今回ノ事變ニ付キ
マシテ、上海、青島、北支其ノ他ニ於キマ
シテ在留邦人ノ所謂此ノ戰禍ニ依ッテ被ッ

所ノ損害ノ調査ガドノ位ノ程度ニ御調査ニ
ナッテ居リマスルカ、又之ニ對スル補償ノ點
ニ付テ目下ドウ云フ風ニ御考ヘニナッテ居リ

マスカ、是ハ前ノ上海事變ノ例モアラウト
存ジマスガ、其ノ邊政府ノ御意見ヲ承リ
タイト存ジマス、又是ハ外務省所管外ノコ

トデアリマスル分ニ付キマシテハ、他ノ政
府委員ノ方カラ御説明ヲ御差支ナイ程度ニ

於テ伺ヘレバ結構ト存ジマス

○國務大臣(廣田弘毅君) 今度ノ事變ノ爲

各地ニ委員會ヲ組織致シマシテ調査ニ掛ッテ
居ルノデアリマス、又ソレノ地方ノ我
ガ在留邦人ノ方デ直接自分ノ損害ノ調査モ

出來ツ、アルナウデアリマシテ、色々ノ報
告モ來テ居ルノデアリマス、此ノ事件後日
本トシテ考ヘナケレバナラヌノハ、將來其

ノ地方ニ於テ地又經濟發展ノ基礎ヲ築カナ
ケレバナラヌノデアリマスガ、其ノ根本ハ先
ヅ從來日本人ノ經營シテ居ッタ事業等ノ恢復

ヲ圖ルト云フコトガ第一著手デアラウト思
フノデアリマス、ソレデ損害ノ賠償其ノ他
ノ問題ガ、是ハ何レ將來支那側トノ間ニ交

涉シテ纏メナ參ラナケレバナラヌ問題ト思
フノデアリマスガ、一方其ノ事業ノ恢復ノ
必要ガアリマスノデ、差當ッテ何か救済ノ援

助ノ途ヲ圖ラナイト恢復ハ出來ナイノデア
リマシテ、其ノ方ニ重キヲ置カナケレバナ
ラヌト考ヘテ居ルノデアリマス、其ノ趣旨

ニ於テ政府ト致シマシテモ各地ノ代表者等
トモ會ヒマシテ、實際ニ恢復シテ行クモノ
ニ對シテハ差當リドノ程度ノ政府ノ援助ガ

必要デアアルカト云フコトヲ研究シテ居リマ
シテ、成ルベク是モ早ク實行シタイト云フ
考デ居ルノデアリマス

○子爵綾小路護君 大體諒承申上ゲマシタ

ガ、此ノ點ハ只今外務大臣ノ御説明ノ通り
極メテ重要ナコトデアリマスシ、殊ニ復興
ノ點ニ於キマシテハ非常ニ重大ノ關係ヲ持

ツコトデアリマスカラシテ、政府ニ於カレ
マシテモ十分ニ此ノ點ニ付キマシテ御注意
御努力願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 ドナタモゴザイマセ

ヌカラ、モウ一遍速記ヲ止メテ戴イテ質問
致シマス

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ止メテ

(速記中止)

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ始メテ

○政府委員(太田正孝君) 委員會ニ於キマ
シテ大河内子爵カラ材料ノ關係デ御質問ノ
アリマシタ郵便貯金ノ殖エ方ノ關係ヲ申

上ゲマスト云フト、各年度末ノ數字デゴザ
イマスガ、昭和七年度ニ二十七億六千八百
萬圓アリマシタ、ソレガ昭和八年度末ニハ

二十九億三千二百萬圓ニナリマシタ、一億
七千萬圓バカリ殖エテ居リマス、一年ノ増

加額ガ一億七千萬圓バカリデアリマス、昭
和九年ニ於キマシテハ三十億七千三百萬圓
ニナリマシタノデ、前年ト比ベルト、一年

ニ一億四千萬圓バカリ殖エタ勘定ニナルノ
デアリマス、昭和十年度ニ於ケル年度末ノ
郵便貯金高ハ三十二億四千六百萬圓デアリ

マスカラ、是モ一億七千萬圓バカリ殖エタ
勘定デアリマス、十一年度末ノ郵便貯金ノ
高ハ三十五億二千萬圓デアリマスカラ、一

億六千萬圓バカリ殖エタ勘定デゴザイマス、
サウシテ過去數年間ノ數字ヲ年度末デ比較
シテ見マスト、一億四千萬圓カラ一億六七

千萬圓殖エタ勘定ニナリマス、然ルニ昨年
ハ大變增加率ガ多イノデゴザイマスガ、マ
ダ年度途中デゴザイマス、併シ一月末ノ數

字ハ三十七億七千四百萬圓ニナッテ居リマ
ス、三月ハ毎年ノ例ニ依ッテ見マスト、
餘リ殖エナイ、或ハ減ルコトモアリマ

スガ、大體今ノ所デハ増シタ率ヲ見テ
行キマスト、現在ノ所デ考ヘテ見マシテモ、
三億圓近イ増加ニナッテ居ルト、斯ウ御報告

申上ゲタイト思フノデアリマス、詰リ十二
年度ハマダ年度途中デ、モウ一月アリマス
ガ、大體ニ於キマシテ、今迄ヨリモ増加率

ガ非常ニ多イ、倍ト云フ譯ニハ行カナイガ、

倍近イ所マデ、平年一億四千萬圓、一億五

千萬圓見當殖エテ居リマスモノガ、三億近

ク殖エテ居ルト云フ大變增加率ノ多イト云

フコトヲ申上ゲテ置クノデアリマス、モウ

一ツ大藏大臣カラ日本ノ經濟力ヲ示スベキ

各種ノ項目ヲ御報告申上ゲルコトニナッテ

居リマスガ、或ハ兌換券ノ高デアルトカ、

貿易高デアルトカ、或ハ手形交換高デア

トカ、此ノ數字ガモウチョット整ヒマセス所

デアリマスノデ、次ノ時迄ニ御報告申上

ゲタイト存ジマス、第三ノ今日外務大臣ニ御

質問ニナリマシタ北支ニ於ケル金融關係ノ

問題デゴザイマス、是ハ順調ト申シマスカ、

大變工合ヨク進ミマシテ、御案内ノ通り、

此ノ紀元節ヲ期シテ中國聯合準備銀行ガ創

立委員會ヲ擧ゲタヤウナ次第デアリマス、

此ノ北支ニ於ケル金融關係ハ、御案内ノ通

リ法幣ヲ出シテ居リマス中央銀行、中國銀

行、交通銀行ガアル上ニ、又地方銀行ト致

シマシテ河北省銀行モ出シテ居ル、今日デ

ハ日本ノ通貨モ行ハレテ居ル、混然、雜然

ト言フト、少シ形容ガ過ギマスガ、大變ゴ

ウジテ既ニ今月ノ十日ト思ヒマスガ、條例

ヲ出シマシタ、其ノ條例ハ日本ノト比ベテ

見マスト云フト、貨幣法ニ關係スルヤウナ

部分モアリ、又日本銀行條例ニ關スルヤウ

ナ部分モアリマシテ、發券ノ事ト通貨ノ問

題ト一緒ニナッテ居リマス、デ、資本金ハ五

千萬圓デゴザイマシテ、第一回ノ拂込ヲ二

千五百萬圓トシ、其ノ半分千二百五十萬圓

ハ支那側ノ銀行デ出スコトニナリマシタ、

即チ中國銀行或ハ交通銀行、冀東銀行、河

北省銀行ナドハ銀行デアリマス、念ノ爲ニ

申上ゲマスルガ、中央銀行ハ此ノ中ヘ入ッテ

居リマセヌ、他ノ半分、總額ニ於テ二千五

百萬圓ニ當ルモノハ支那政府、中華民國臨

時政府ニ於テ持ッコトニナッテ居リマス、其

ノ第一回拂込分ニ當ル千二百五十萬圓ハ日

本側ノ援助ニ依リマシテ拂込ヲスルコトニ

ナッテ居ルノデアリマス、而シテ一面ニ於テ

紙幣ノ印刷ニ掛ッテ居リマシテ、何分ニモ大

變面倒ナ問題デゴザイマスカラ、一所懸命

力ヲ盡シ、而シテ來月ノ一日ニ開業ノ運ビ

ニ行キタイ、斯ウ云フ目度ノ下ニ進行シテ

居ルノデゴザイマス、之ヲ御報告申上ゲテ

本ノ世話デ出來ルトカ云フ御話デスガ、日

本カラ現金ヲ以テ拂込デモシマスノデス

カ、ドウ云フコトニナルノデスカ

○政府委員(太田正孝君) 日本側カラ貸シ

タコトニナルノデアリマス、ドノ銀行ト云

フコトダケハ色々金融關係モゴザイマスノ

デ、御報告申上ゲルコトヲ御免シ願ヒタイ

ト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 是ハ若シ何ダッタラ

速記ハ止メテモ宜ウゴザイマスガ、マア止

メズニ伺ヒマセウガ、今度出來ル銀行ノ準

備金ハ幾ラ位ニナリマスカ

○政府委員(太田正孝君) 色々サウ云フ點

ニ付キマシテ計畫サレテ居ルノデゴザイマ

スガ、マダ確定的ニ大藏省側ヘノ報道ハゴ

ザイマセヌ

○子爵大河内輝耕君 北支ノ通貨ガ安定ス

ルカドウカト云フコトハ大變ナ問題デ、是

ハマア國民トシテハ一日モ早ク安心ヲシタ

イノデス、ソレデ御差支ナケレバ、大體デ

宜シウゴザイマスカラ、御答ヲ願ヒタイト

思ヒマスガ……

○政府委員(太田正孝君) 速記ヲ御止メ願

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ始メマ

ス

○子爵大河内輝耕君 此ノ赤字公債ニ付キ

マシテ頻リニ將來ノ財政ニ付テ問題ガ起ッ

テ來マシタノデスガ、ソレデ對滿事務局ノ

御方ニ先ヅ伺ヒタイノハ、從來滿洲ノ事業

ハ經濟的ニ行カナカッタ、デ、初メ之ヲ伺ヒ

マシタ節ハ直グニモ算盤ガ採レルヤウナ御

説明デアッタ、研究會ノ事務所ニ於キマシテ

永井拓務大臣カラソレヲ能ク御説明ガアッ

タノデ、私共ハソレヲ信ジテ居ッテ處ガ、近

頃ニナルト、サウ云フ譯ニチットモ行カナ

イ、何故カト言ッテ何ッテ見ルト云フト、マ

ダ投資時代ダト云フ御話デ、マルデ實行サ

レルコトモ言ッテ居ラレルコトモ前ト合ハ

ナイノデス、ソレハソレデ宜イトシテ、今

後コンナコトヲヤッテ居ヤウモノナラバ、内

地ノ財政、金融ニ隨分エライ影響ヲ及シテ

來ヤウト思ヒマス、ソレニ付キマシテハ、

滿洲政策ヲオヤリニナル上ニ於テモウ少シ

御考ヘニナッテ、アレヲ經濟的ニオヤリニナ

ルト云フ必要ガアラウト思ヒマスガ、ソコ

ハ如何ガデゴザイマセウカ、尤モ私共ハ滿

洲カラ誅求シヨウトカ何ト云フコトヲ申

上ゲルノデハナイ、サウデナイ、大體ノ意

嚮トシテ、サウ云フ方針ニ持ッテ行クベキデ

○子爵大河内輝耕君 通貨ノ問題ハ大變能

ク分リマシタガ、今ノ千二百五十萬圓ハ日

置キマス

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ止メテ

(速記中止)

ナイカ、一日モ早クサウ云フコトニ轉向シテ行クベキモノデナイカ、斯ウ思フノデスガ、ソコ先ツ一ツ……

○政府委員(原邦道君) 大體ノ傾向ト致シマシテハサウ云フ風ニシナケレバナリマセヌガ、又漸次サウ云フ風ニナツテ來ザルヲ得ナイヤウニナツテ來ルト思フノデゴザイマスガ、尙當初滿洲國ニ對シマスル投資ガ利廻リガ少シ悪カッタ、是ハ事實デゴザイマス、最近漸次滿洲國ノ一般經濟ガ發達シマシテ、相當ノ利潤ヲ擧ゲツ、アルヤウナ

○子爵大河内輝耕君 サウナレバ誠ニ結構デゴザイマスガ、ソレニ付キマシテ其ノ仕事ノ現レノ一端ダラウト思ヒマスガ、日産ヲアチラヘ進出サシテヤルト云フヤウナコトニナツタヤウニ伺ツテ居リマス、差向キドウ云フ專業ヲオヤリニナル御考デアリマスカ

○政府委員(原邦道君) 日産ガ向フヘ参リマシテ、御承知ノ滿洲國トシマシテハ、國策會社タル滿洲重工業株式會社ヲ開始致シ

マシテ、其ノ傘下ニ参リマス事業ハ、先ツ鐵鋼業、輕金屬工業、自動車、飛行機、石炭、大體是ガ主モノデアリマス

○子爵大河内輝耕君 其ノ方々ニ向ケラレルベキ資本ノ割合ハ幾ラニナツテ居リマスカ、鐵、輕金屬、自動車、飛行機、或ハ石炭モ入ルカ知レマセヌ、ドレニ幾ラノ、斯ウ云フ豫算ガゴザイマスレバ、伺ヒタイ

○政府委員(原邦道君) 大體傘下ニ入りマシテハ昭和製鋼所デアリマス、ソレカラ炭鑛ト致シマシテ滿洲炭鑛、ソレカラ自動車トシマシテハ今奉天ニアリマス同和自動車、サウ云フ風ナモノデアリマシテ、其ノ會社ノ株式ハ現在主トシテ大部分ガ滿洲國政府ト滿鐵ガ持ツテ居リマス、其ノ滿洲國政府持ツテ居リマスモノト滿鐵ガ持ツテ居リマ

○子爵大河内輝耕君 其ノ數字ガ出マシテナラバ、後ニ御廻シ願ヒタイ、尙續イテ伺ヒマスガ、此ノ度日産ガ行クニ付キマシテハ、チヨット速記ヲ止メテ戴キタイ

(速記中止)

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ始メテ以上ハ、是非トモソレハ經濟的ニ成功シテ貫ヒタイト思フ、ソレニ付キマシテ重要ナノハ監督ナノデ、折角サウ云フヤウナモノヲ進出サセテ、ソレヲ頭カラ信用シナイノナラバ、仕方ガナイガ、進出サセタ以上無論御信用ガアルモノト思フ、サウ云フ以上ハ、餘リ詰ラヌコトニ干涉シテ、手モ足モ出ナイヤウニシタラ、何モ動ケヌダラウト思フ、サウ云フモノヲ出ス以上ハ、出サシタコトガ善イカ悪イカハ別トシテ、十分腕ヲ振ハセナケレバナラス、方々デ色々ナコトヲ云フヤウデハ逆モ出來ナイ、實ハサウ云フ二三ノ例ヲ聞知シテ居ル、何ダカ申シマセヌガ……モウ少シ、ヤラセルナラバ、ヤラセルヤウニ、思切ツテヤラセルヤウニシタガ宜イト思ヒマス、御方針ハ如何デス

○政府委員(原邦道君) 大體ノ方針ハ今御話シノ通りデ參ツテ居リマス、但シ御承知ノ通り滿洲ノ重工業ノ專業デアリマスガ、是ハ日本ト密接ナ關係ヲ有ツテ居ルノデアリマス、又國防産業ニ關係ヲ持ツ所ガ大分多

イノデアリマス、其ノ點ニ於キマシテ或

程度ノ監督ハ必要カト存ジテ居リマスガ、大體ノ傾向ト致シマシテ、今仰シヤッタ通りニ、成ルベク自由ニ經營サシテ行クト云フ建前ヲ採ツテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 是ダケノモノヲ作レ、マアイツノ立入ツテ言ヘバ、是ダケノモノヲ是ダケノ價格デ作レト、價格ハマア無理ダト思ヒマスガ、マア標準トシタ價格ヲ示サレルト云フ位ノコトナラバ、私ハ宜カラウト思フ、ソレ以上事業ノ運用ニ迄入ッテ口ヲ容レルト云フコトハ、今迄ヨクアッタコトデ、私共モ屢、其ノ經驗ヲ持ツテ居ル、仕事モ何モ出來ナイノデス、全部政府ガ思フ通りニヤルト云フコトナラバ、政府御自身デオヤリニナレバ宜シイ、ソレガ一ツヤリ方デ、苟クモ或人ヲ連レテ來テ、ソレニ責任ヲ持ツシテヤル以上、箸ノ上下シニ迄口ヲ容レルト云フヤウナコトデハ、逆モ是ハ成立タナイ、大體ノコトハ無論今ノヤウナ國防ノ關係ガアルカラ、斯ウ云フ仕事ヲシロ、斯ウ云フ物ヲ作レト云フヤウナコトハ、是ハ宜カラウト思フ、アツテ然ルベキダト思フ、又ソレニ依ツテ事業ノ大方針ガ決ルト云フコトハ結構ダラウト思フ、殊ニ國防ナン

ト云フコトハ重シクナケレバナラス、價格ダツテ馬鹿ニ高クサレテモ困ルカラ、少シハ

第四部第七類 昭和十三年度一般會計歲出ノ財源ニ充ツル爲公債發行ニ關スル法律案特別委員會議事速記録第二號 昭和十三年二月二十一日 貴族院 三

無理デモ、六分ノ保證ガアルノデアルカラ、或程度迄ハ辛抱シタラ宜カラウ、ソレ以上立入ッテ何ウダノ斯ウダノト云フコトニナツテ來ルト、仕事ガ出來ナイ、其處ノケジメハムツカシク言ヘバムツカシイケレドモ、私共カラ言ヘバ、サウムツカシクナイト思フ、ソコ等ニ付テ餘程事務局側ノ御注意ガ要ルダラウト思ヒマスガ、如何デアリマスカ

○政府委員(原邦道君) 御説ノ通りデアリマシテ、我々ハ全然御同感デアリマス

○子爵大河内輝耕君 速記ヲ止メテ下サイ

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ止メテ

○委員長(公爵山縣有道君) 速記ヲ始メテ

(速記中止)

○子爵大河内輝耕君 朝鮮總督府ノ方ニ伺ヒマスガ、事業公債ノ鐵道ノ建設ト改良ト云フノハ、ドウ云フコトヲオヤリデスカ

○政府委員(大野綠一即君) 此ノ度ノ鐵道計畫ハ京城カラ平壤迄ノ間ノ複線工事ヲヤル、ソレカラ大田ト永登浦ノ間ノ複線計畫ヲ線上ガテ致スノデアリマス、其ノ他全般

的ニ改良其ノ他ノモノガ之ニ附屬シテ致シマス

○子爵大河内輝耕君 金ノ増産計畫ト云フ

ノハドウ云フコトヲヤルコトニナルノデスカ、送電施設費トアリマスガ、ドウ云フ風ニ送電ヲサレル譯デアリマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 金ノ増産計畫ハ是モ多少推定モ入ッテ居リマスガ、二十四

「トン」ト少シニナツテ居リマスガ、昭和十二年ニ於キマシテハ……、之ヲ昭和十七年度迄ニ年産七十五「トン」ノ増産ヲスル、左様ナ計畫デ、ソレニ諸種ノ或ハ直接ノ補助、其ノ他道路色々ノ補助助成ヲシテ居リマスガ、此ノ起債ニ依リマスル計畫ハ、送電網ヲ完成致シマシテ、何分山深い所デゴザイマス

ノデ、ソレダケノ目的ヲ以テ送電線ヲ營業トシテ引クコトハ困難デアリマスカラ、總督府ニ於テ送電線ヲ完成シテヤル、サウシテ電力ヲ供給シテヤル、斯様ナ計畫デゴザイマス、約六千「キロ」バカリノ延長ノ送電線ヲ引ク計畫ニナツテ居リマス、チヨット御手許ニ差上ゲテゴザイマス地圖ニ依ッテ御覽ヲ願ヒタイト思ヒマス

○子爵大河内輝耕君 金ハ幾ラニナリマスカ、鐵道ト兩方ニ分ケテ内容ヲ一ツ……

○政府委員(大野綠一即君) 金ノ方ガ三千六百萬圓ニナツテ居リマス、是ハ本年ノ分ガ八百萬圓、來年度ガ千二百萬圓、其ノ次ガ千六百萬圓、斯様ナ計算ニナツテ居リマ

ス、ソレカラ鐵道ノ方ガ四千萬圓デアリマス

○子爵大河内輝耕君 本年ハ幾ラデゴザイマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 昭和十三年度ガ千三百十九萬圓、十四年度ガ千五百十四萬圓、十五年度ガ千五百五十五萬圓、昭和十六年度ニ於テ十四萬圓ト少シ残りガ出テ居リマス、金ハ先程申上ゲマシタ通りデゴザイマス……少シ間違ッテ居リマス、昭和十六年度千六百萬圓、昭和十五年度千二百萬圓ニナツテ居リマス、アベコベニ申上ゲマシタ

○子爵大河内輝耕君 今度金ノ増産ハ何處マデ致シマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 七十五「トン」以上ニマア致シタイト思ッテ居リマス

○子爵大河内輝耕君 イツ迄ニ七十五「トン」ニナリマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 昭和十七年度カラ七十五「トン」以上ニ致シタイ

○子爵大河内輝耕君 是ハ何デアリマスカ、鐵道ノ方デモ、金ノ方デモ、詰リ之ニ依ッテ別ニ利息ヲ生ムモノデモナイ、マア幾ラカ生ムカ知レマセヌガ、鐵道ノ建設ガ生ムト云フヤウナ意味ニ於テハ生マナイト思ヒマ

スガ、ソレナラバ一般ノ歲入デオヤリニナルノガ當然デヤナイカト思フノデスカ、其ノ邊ハドウ御解釋ニナリマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 鐵道ノ方ハ御話ノヤウニ複線工事デアリマスカラ、直グ利益ヲ生ムト云フ譯ニ參リマセヌガ、追々貨物モ殖エマシテ、驢テハ利益ガ得ラレルト思ッテ居リマス、ソレカラ金ノ方ハ、斯様ナ仕事デゴザイマスノデ、又結局ニ於テ産金ガ増加スルト云フコトヲ今日目指シテ居ルヤウナ譯デス、斯様ナ趣旨ニナツテ居ル次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 大分植民地ノ方ハ……植民地ト言ッテハ惡イデスカ、朝鮮ノ方ハマア内地ガ苦シイト云フ意味ニ於テ苦シイノデモナイガ、是ハ公債デヤツテ惡イト云フ譯デアリマセヌケレドモ、斯ウ云フヤウナ性質ノ仕事ハ先ヅ一般歲入デヤツテ行クノガ從來ノ例ノヤウニ思ヒマスガ、何か一文ニモナラナイノヲ公債デ出スト云フノモ少シ不思議ニ思ヒマスガ、ソコヘラドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 是ハマア色々御議論ガアルコトダト存ジマスガ、鐵道ノ如キハ、結局只今申シマシタヤウニ、永年ニ互ッテハ必ず費用ヲ償フコトト思ッテ居リ

マスカ、ソレナラバ一般ノ歲入デオヤリニナルノガ當然デヤナイカト思フノデスカ、其ノ邊ハドウ御解釋ニナリマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 鐵道ノ方ハ御話ノヤウニ複線工事デアリマスカラ、直グ利益ヲ生ムト云フ譯ニ參リマセヌガ、追々貨物モ殖エマシテ、驢テハ利益ガ得ラレルト思ッテ居リマス、ソレカラ金ノ方ハ、斯様ナ仕事デゴザイマスノデ、又結局ニ於テ産金ガ増加スルト云フコトヲ今日目指シテ居ルヤウナ譯デス、斯様ナ趣旨ニナツテ居ル次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 大分植民地ノ方ハ……植民地ト言ッテハ惡イデスカ、朝鮮ノ方ハマア内地ガ苦シイト云フ意味ニ於テ苦シイノデモナイガ、是ハ公債デヤツテ惡イト云フ譯デアリマセヌケレドモ、斯ウ云フヤウナ性質ノ仕事ハ先ヅ一般歲入デヤツテ行クノガ從來ノ例ノヤウニ思ヒマスガ、何か一文ニモナラナイノヲ公債デ出スト云フノモ少シ不思議ニ思ヒマスガ、ソコヘラドウ云フ風ニ御考ニナツテ居リマスカ

○政府委員(大野綠一即君) 是ハマア色々御議論ガアルコトダト存ジマスガ、鐵道ノ如キハ、結局只今申シマシタヤウニ、永年ニ互ッテハ必ず費用ヲ償フコトト思ッテ居リ

マス、又金ノ問題ノ如キモ永年ニ互ツテノ問題デアリマスノデ、同様ナ趣旨カラ實ハ公債デアツテ行ク、斯ウ云フ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 サウスルト、金ノ方モ永年ニ互ツテハ算盤ガ採レルノダラウ、斯ウ云フ御考デスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 實ハ特別會計ノ全體ニ互ル問題ニモナリマスノデアリマスガ、特別會計ト一般會計ノ關係カラ致シマシテ、相當繰入等ノコトモ致シテ居リマスノデ、財政上ノ都合トシテハ、特別會計ニ必ズシモ入レナケレバナラヌ譯デアリマセヌ、唯斯様ナ國策ノ方針ト致シマシテ、金ノ仕事ヲ致ス譯デアリマスノデ、而モ多額ノ費用ヲ要スル譯デアリマスノデ、實ハ斯様ニ致シタ次第デアリマス

○子爵大河内輝耕君 私ノ朝鮮總督府ノ質問ハソレデ止メテ置キマス

○伯爵後藤一藏君 七十五「トシ」ト致シマスト、金額ニシテドノ位デアリマスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 「トシ」三百七十七萬圓ノ計算ヲ致シテ居リマスノデ、二億八千萬圓バカリニナリマス

○伯爵後藤一藏君 ソレカラ鐵道ニシテモ、送電線ニシマシテモ、此ノ計算ハイツ頃ノ物價ヲ基準ニシテ豫算ヲ計上サレタノデア

リマスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 最近ノ物價ヲ標準ニ致シテ居リマス

○伯爵後藤一藏君 十二年度デスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 豫算編成當時ノ計數ニ致シテ居リマス

○伯爵後藤一藏君 ソレカラ序ニモウツ伺ツテ置キマスガ、此ノ朝鮮ノ電氣ハ北ノ方ハ水力ガ多ク、南ノ方ハ火力ガ多イヤウニ承ツテ居リマスガ、水力ノ送電線ハ七萬七千デシタカ、一番大キイヤウデアリマスガ、是ハ矢張り火力ヲ主ニシテ、十五萬四千「ポルト」位ニナツテ居リマスガ……

○政府委員(大野綠一郎君) 是ハ、全線ニ互ツテ居リマスルノデ、電源ハ水力モアリ、或ハ火力ニ求メテ居リマスガ、矢張り水力ノ方ガ多イダラウト思ヒマス

○伯爵後藤一藏君 是ハ出來マスモノハ政府ガ所有シテ行カレル譯デスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 左様デゴザイマス

○伯爵後藤一藏君 政府ガ所有シテ居リマスノハ現在ドノ位デアリマスカ

○政府委員(大野綠一郎君) 今ハ一ツモナイノデアリマス

○伯爵後藤一藏君 ア、サウデゴザイマス

カ

○委員長(公爵山縣有道君) 他ニ御質問ハゴザイマセヌカ、御諮リヲ致シマスガ、本日ハ此ノ程度デ會議ヲ止メタイト思ヒマスガ、如何デゴザイマスカ

(「異議ナシ」ト呼フ者アリ)

○委員長(公爵山縣有道君) 次回ハ何レ御通知申上ゲマス

午前十一時五十六分散會

出席者左ノ如シ

- | | |
|------|----------|
| 委員長 | 公爵山縣 有道君 |
| 副委員長 | 子爵高橋 是賢君 |
| 委員 | 侯爵淺野 長之君 |
| | 伯爵後藤 一藏君 |
| | 子爵大河内輝耕君 |
| | 子爵綾小路 護君 |
| | 柴田善三郎君 |
| | 男爵松尾 義夫君 |
| | 男爵長 基連君 |
| | 遠藤 柳作君 |
| | 土方 久徵君 |
| | 江口 定條君 |
| | 名取 忠愛君 |
| | 三橋 彌君 |
| | 水野甚次郎君 |

- | | |
|------|------------------|
| 國務大臣 | 廣田 弘毅君 |
| 外務大臣 | 原 邦道君 |
| 政府委員 | 對滿事務局次長 松本 忠雄君 |
| | 外務政務次官 岡田 兼一君 |
| | 外務省文化事業部長 太田 正孝君 |
| | 大藏政務次官 谷口 恒二君 |
| | 大藏省主計局長 關原 忠三君 |
| | 大藏省理財局長 入間野武雄君 |
| | 大藏省銀行局長 植木庚子郎君 |
| | 大藏書記官 荒井誠一郎君 |
| | 專賣局長官 大野綠一郎君 |
| | 朝鮮總督府政務總監 水田 直昌君 |
| | 朝鮮總督府財務局長 水田 直昌君 |
| | 朝鮮總督府鐵道局長 吉田 浩君 |

昭和十三年二月二十一日印刷

昭和十三年二月二十二日發行

貴族院事務局

印刷者 内閣印刷局